

# 商店街電子商品券事業検討会通信

## vol. 6

現在、中野区商店街振興組合連合会（区振連）では、「中野区内共通商品券（なかのハート商品券）」の電子化に向けて検討を行っています。

これまで検討会の開催にあたっては、有限会社イプシロンの中山さん、寺島さんにコーディネータとして入っていただき、検討会メンバーや各商店街から寄せられた質問、相談を受けてもらいながら話を整理して来ました。その中で検討会として電子商品券事業に関する基本的な共通認識を持つことができ、また、これから進める調査・計画作成事業に向けた方向性も見いだすことができました。

8月29日(月)に開催した検討会では、それらのおさらいを兼ねて、今後の方針についての確認を行いました。

### 調査・計画策定事業向け

- (1) 区振連としては、現在発行している「区内共通商品券(愛称：なかのハート商品券)」の電子化を急ぎ進める。
- (2) 区が地域ポイントの活用などを含むデジタル地域通貨の運用を行う際には、電子商品券事業を一定期間継続しつつ、移行が可能な部分からデジタル地域通貨への移行を進める。
- (3) 以上の(1)(2)を前提として、今後、年度後半において会員の意向調査や電子商品券事業の具体的な内容、手順等を決めていく。
- (4) 本検討作業は年度末までかかってしまうが、途中で中間報告を出し、令和5年度に実施すべき事業を提案し、区にも協力(予算化)を働きかけていく。
- (5) その一環として令和5年度には、各店舗のキャッシュレス化をさらに進め、「区内共通“電子”商品券」の導入をよりスムーズ行うために、区に対して期間限定の「プレミアム付商品券」の発行を提案していく。

商店街電子商品券事業検討会事務局

中野区商店街振興組合・中野区商店街連合会事務局

電話：03-6454-1995

E-mail：info@nakano-kushoren.gr.jp